

令和6年12月議会

福祉都市委員会報告資料

ページ

1. 福岡市葬祭場「刻の森」整備事業の実施方針及び要求水準書（案）について … 1

保健医療局

福岡市葬祭場「刻の森」整備事業^{ときもり}の実施方針及び要求水準書（案）について

福岡市葬祭場「刻の森」整備事業について、実施方針及び要求水準書（案）を取りまとめたので報告するもの。なお、これらについては、今後公表し、事業者からの意見等を踏まえ、内容の見直し及び変更を行うことがある。

実施方針	工事の概要や事業者の募集方法等を示すもので、事業者にとって事業参画の可否を判断する材料となるもの
要求水準書	事業者に定める業務の内容等について示すもの

1 実施方針の概要

(1) 事業目的

福岡市葬祭場は、平成 17 年度から供用開始しており、火葬炉設備等が老朽化していること、将来的に火葬件数の増加が予想されることから、今後も安定的な施設運営を継続していくため、火葬炉設備等の更新及び改修を行うもの。

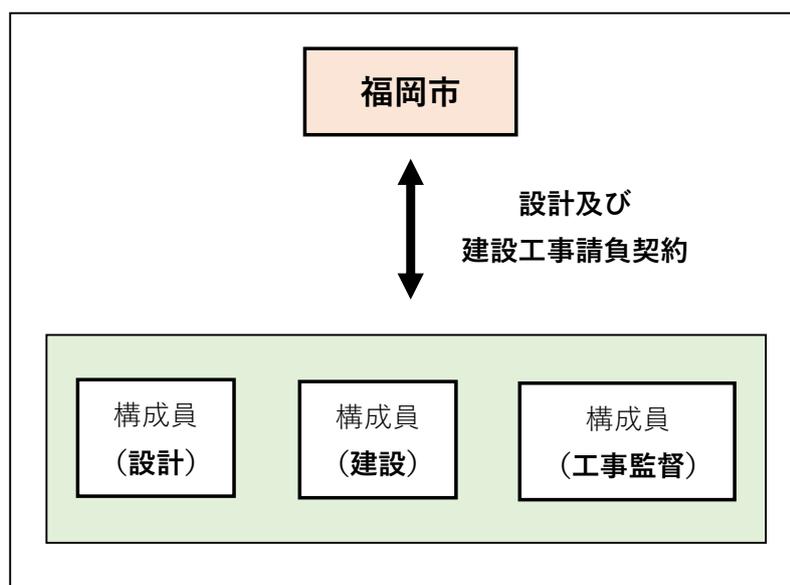
(2) 事業概要

①業務範囲

主に火葬炉設備等更新の設計業務、建設業務、工事監督業務とする。

②事業方式

DB方式（設計・施工一括発注方式）により実施する。



③事業期間

事業契約締結日から令和 13 年 3 月までとする。

④事業スケジュール（予定）

- ・設計・建設工事請負の仮契約 令和7年12月
- ・設計・建設工事請負本契約の締結 令和8年2月
- ・設計・建設工事 事業契約締結日～令和13年3月

(3) 事業者の募集及び選定等

①事業者選定方法等

総合評価一般競争入札方式

- ・入札価格に加え、業務遂行能力及び事業計画の妥当性等を総合的に評価するもの。
- ・WTO政府調達協定の対象である。

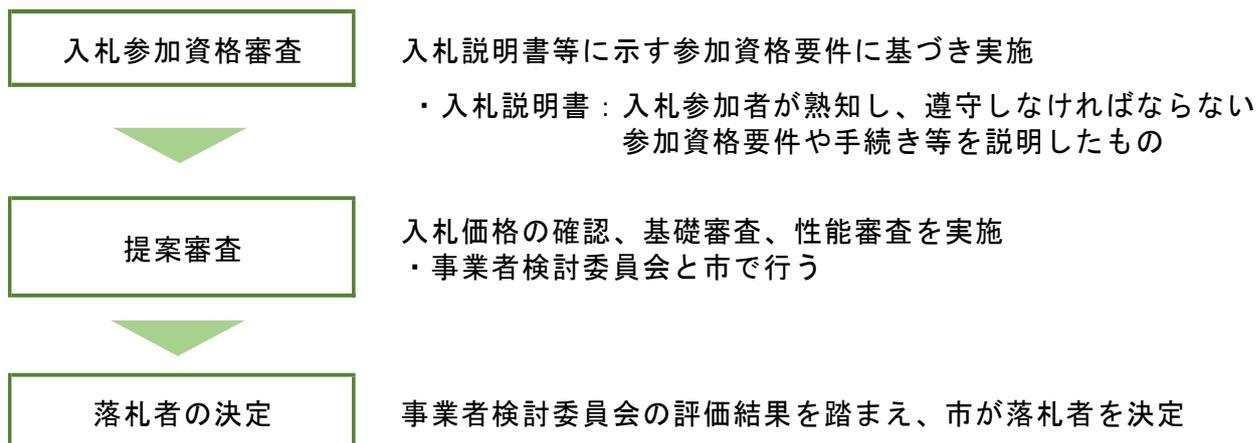
②入札参加資格

入札参加者は、事業遂行に必要な能力・資格等を備えた複数企業から構成されるグループとする。

業種	入札参加資格要件
業種	◇：全ての企業が満たす要件 ◆：1者以上がそれぞれを満たす要件
設計	<ul style="list-style-type: none"> ◇競争入札有資格者名簿（委託）の「建築設計」又は「設備設計」の登載 ◆一級建築士事務所の登録 ◆火葬炉設備の設計を行う者は、火葬炉数13基以上の新設または更新を行う設計業務において、元請として火葬炉設備の設計及び自ら製作した実績を有すること ◆建築設計又は設備設計を行う者は、公共施設に係る改修工事等の基本設計又は実施設計業務の元請実績を有すること
建設	<ul style="list-style-type: none"> ◇競争入札有資格者名簿（工事）の登載 ◇建設工事に係る特定建設業の許可 ◇経営事項審査の総合評定値が、建築一式工事で900点以上、電気工事で860点以上、管工事で820点以上 ◆火葬炉設備の建設を行う者は、火葬炉13基以上の新設又は更新を行う建設業務において、元請として火葬炉設備の施工及び自ら製作した実績を有すること ◆建築工事、電気工事又は管工事を行う者は、公共施設に係る改修工事等の建設業務の元請実績を有すること
工事監督	<ul style="list-style-type: none"> ◇競争入札有資格者名簿（委託）の「建築設計」又は「設備設計」の登載 ◆一級建築士事務所の登録 ◆公共施設に係る改修工事等の工事監督業務の実績を有すること

- ・競争入札有資格者名簿は、「福岡市・水道局・交通局競争入札有資格者名簿」及び「福岡市・水道局・交通局特定調達契約等に係る競争入札有資格者名簿」とし、登載されていない者は、入札参加資格審査申請を行う必要がある。
- ・表中の実績は、平成25年4月1日から参加資格確認基準日までの期間が対象。
- ・複数の参加資格を有する者が複数業務を実施して差支えないが、建設を行う者が工事監督を実施することはできない。

③事業者選定の手順



- 基礎審査：提出された書類が、入札説明書等に示す事項を満たしているか確認
- 性能審査：提出された書類の内容について、入札説明書等に示す評価項目ごとに点数を付与し、合計の評価点を算出

④福岡市葬祭場「刻の森」整備事業に係る事業者検討委員会（令和6年10月1日設置） 実施方針の策定から事業者選定まで、専門的かつ客観的な視点から意見聴取を行う。

区分	役職	氏名	専門分野等	所属等
学識 経験者	委員長	柳橋 泰生	環境衛生	福岡大学大学院 工学研究科 資源循環・環境工学専攻 教授
	副委員長	鳥居 修一	環境衛生	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授
	委員	大下 和徹	環境衛生	京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 准教授
	委員	鶴崎 直樹	建築	九州大学大学院 人間環境学研究院 准教授
行政	委員	椿本 聡	事業統括	福岡市保健医療局 生活衛生部長

（順不同・敬称略）

2 要求水準書（案）の概要

（1）基本方針

- ①既存火葬炉（26 炉）・排ガス処理設備の更新、告別室・収骨室の改修、受変電設備・空調設備の更新を行う。
- ②運営や維持管理における作業性、効率性、経済性を考慮した火葬炉、建築物、建築設備とする。
- ③工事期間中は、施設利用者の安全性、快適性を確保し、施設運営への影響を最小限とする。
- ④図面及び現地にて詳細調査を行い、最適な計画とする。
- ⑤施設の更新・改修にあたっては、関係法令を遵守し、設計・施工を行う。

(2) 整備の概要

火葬炉設備	<ul style="list-style-type: none"> ・26 炉すべて更新（超大型炉 1 炉、大型炉 2 炉、普通炉 23 炉） ・4 期に分けて、6～8 炉／年の更新
排ガス処理設備	<ul style="list-style-type: none"> ・「2 炉 1 系統」から「1 炉 1 系統」に更新
告別室・収骨室	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の「告別室」と「収骨室」を「告別収骨室」に改修 ・エントランスホールの一部に「告別収骨室」を 2 室追加
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備更新
空調設備	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している機器を更新 ・火葬炉設備室にスポットクーラーを設置

(3) 主な要求水準

火葬炉設備	<ul style="list-style-type: none"> ・運転回数の増加（2 回転／日から 3 回転／日）に伴う耐久性、維持管理性、燃費を考慮した火葬炉設備 ・火葬時間と都市ガス使用量を考慮した燃焼効率の高い火葬炉設備 ・柩運搬と炉内台車を兼用とした電動運搬車の導入による台数削減及び省スペース化、駆動音が小さい低騒音型台車の採用 等
排ガス処理設備	<ul style="list-style-type: none"> ・「2 炉 1 系統」から「1 炉 1 系統」への変更に伴うメンテナンス性の向上 ・排気方式を熱交換器方式から空気混合方式への変更に伴うダイオキシン類などの各種公害防止性能の向上 等
告別室・収骨室	<ul style="list-style-type: none"> ・内装及び外装は、既存の意匠性や質感を確保した改修 ・工事期間中、施設利用者に配慮した仮囲い壁の設置 等
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・停電回数、停電時間を最小限とし、施設運営に配慮した設備更新 ・告別収骨室化に伴う天井照明（LED）等の更新 ・停電の際、発電機が 3 日間運転可能な燃料タンクの新設 等
空調設備	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷低減のため、省エネルギーに配慮した高効率機器の導入 ・告別収骨室化に伴う現告別室及び増室予定の告別収骨室に、オゾン脱臭設備を追加 ・火葬炉設備室に、外気取入れ式のスポットクーラーを設置 ・燃焼空気の給排気や廃熱対策のガラリ及びブルーファンを設置 等

3 今後のスケジュール（予定）

- ・令和 6 年 12 月 実施方針、要求水準書（案）の公表
- ・令和 7 年 3 月 債務負担行為（議決）
- ・令和 7 年 4 月 入札公告
- ・令和 7 年 9 月 入札書類（提案書）の受付
- ・令和 7 年 12 月 落札者の決定及び公表
- ・令和 8 年 2 月 事業契約の締結（議決）
- ・令和 8～12 年度 火葬炉設備等の更新及び改修